サブフォーム

| 1. | 概要 | . 2 |
|----|---------------------|---------|
| 2. | サブフォームオブジェクト | . 3 |
| 3. | サブフォームの作成 | . 4 |
| | 3-1. サブフォームの種類 | . 4 |
| | 3-2. フォームタイプのサブフォーム | . 4 |
| | 3-3. EPS タイプのサブフォーム | . 4 |

Create!FormV10 サブフォーム

1. 概要

Create!Formでは、他のフォームをフォーム内に埋め込んで使用することができます。

この機能をサブフォーム機能といいます。

サブフォームとして作成したフォームは、複数のフォームで共通利用が可能な部品として使用 することができます。

図:サブフォーム





[フォーム]

[サブフォーム]

T FamilySB

IT FamilySB 株式会社

〒160-0012 東京都新宿区中新宿1-2-3



お客様のご担当

[出力結果]

<< 注意 >>

サブフォーム機能は、FormPrintStage ランタイムでは使用できません。

サブフォームを埋め込む領域を定義するためのオブジェクトとしては「サブフォームオブジェクト」が用意されています。

Create!FormV10 サブフォーム

2. サブフォームオブジェクト

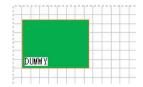
サブフォームオブジェクトは、指定されたサブフォームを帳票上に埋め込むためのオブジェクトです。サブフォームオブジェクトを帳票上に配置すると、全てのページにサブフォームが出力されます。

Form エディタ画面上でサブフォームオブジェクトを帳票上に定義する場合は、オブジェクトツールバーにある[サブフォーム]アイコンをクリックし、帳票領域上にドラッグ&ドロップして配置します。

図:[サブフォーム]アイコン

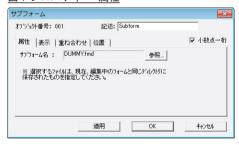


図:サブフォームオブジェクトの定義



表示する画像はプロパティ画面の[属性]タブの[サブフォーム名]欄で指定します。

図:プロパティ - 属性



[参照]ボタンをクリックして埋め込むサブフォームファイルを選択してください。 また、[表示]タブで倍率や表示位置の指定を行うことができます。

図:プロパティ - 表示



Create!FormV10 サブフォーム

3. サブフォームの作成

3-1. サブフォームの種類

フォームに埋め込めるサブフォームには以下の2種類があります。

フォームタイプ

通常の Form ファイルとして作成された Form ファイルをサブフォームとして利用するタイプです。FormPrint、FormCast、FormCollect ランタイムで使用することができます。作成方法は「3-2.フォームタイプのサブフォーム」で説明します。

EPS タイプ

EPS 画像ファイルをサブフォームとして利用するタイプです。FormPrint ランタイムで使用することができます。

作成方法は後述の「3-3. EPS タイプのサブフォーム」で作成方法を説明します。

3-2. フォームタイプのサブフォーム

フォームタイプのサブフォームは通常の Form ファイルです。Form エディタで直線や四角形などのオブジェクトを配置して作成します。特別な設定は必要ありません。

ただし、サブフォームとして他のフォームに埋め込むことができるオブジェクトはイメージ以外の固定オブジェクトに限定されます。サブフォーム上に変数オブジェクトや固定イメージオブジェクトが定義されていても、それらのオブジェクトは埋め込まれません。

<< 注意 >>

サブフォームとして使用する Form ファイルは、サブフォームオブジェクトを定義した Form ファイルと同じフォルダに用意する必要があります。

3-3. EPS タイプのサブフォーム

EPS タイプのサブフォームは、EPS 画像を元にして作成するサブフォームです。

Des i gn マネージャ画面上ではファイルリストモードで [フォームタイプ] が「EPS」の Form ファイルとして表示されます。

以下の条件を満たす EPS 画像をサブフォームとして使用することができます。

- ・Adobe Illustrator 88 フォーマット EPS ファイル
- 色数: 2 色 / 256 色

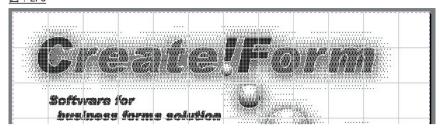
EPS 画像をサブフォームとして使用する場合は、EPS サブフォームファイルを作成する必要があります。

EPS サブフォームファイルは、Form エディタ画面上で作成します。

Form エディタのメニューから [ファイル] - [新規作成] - [新規 EPS] を実行すると、ファイル 選択ダイアログが表示されるので、EPS 画像を選択します。

EPS 画像が埋め込まれた Form ファイルが生成されますので、Form ファイルを保存します。

図:EPS



以上で EPS サブフォームが作成されました。サブフォームオブジェクトでこの Form ファイル 名を指定することでサブフォームとして使用することができます。

<< 注意 >>

EPS タイプのサブフォームとして使用する Form ファイルは、サブフォームオブジェクトを 定義した Form ファイルと同じフォルダに用意する必要があります。